



市議会だより

新体制でスタート!



議員定数が22人から18人となりました

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新年を迎え、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども、平成26年第1回臨時会におきまして、議長並びに副議長という大任を拝命いたしました。誠に光栄に存じますとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

地方分権が推進され、新しい地方自治の時代を迎え、私たち地方議会の果たす役割は、ますます重要になってまいりました。二元代表制のもと、市政の一翼を担う市議会は、議会としての機能強化を図り、公開性と透明性の向上に努め、市民に信頼され、身近な議会となるよう「見える議会」に取り組んでいかなければなりません。

このような中、亀山市議会では、昨年10月26日に執行された市議会議員選挙から、議員定数を4人削減し、18人とし、新しい体制がスタートいたしました。

今後も、市政の進展と議会の円滑な運営のため、市民ニーズを的確に把握し、その声を議会に反映させるとともに、直面する様々な諸課題について、既成概念に捉われることなく迅速に対応して、諸施策の更なる充実が図れるよう一層の努力を重ねてまいります。

どうか、これまで以上のご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のあいさつ並びに就任の挨拶とさせていただきます。



議長 前田 稔



副議長 鈴木 達夫

議員選出監査委員
森 美和子議長 前田 稔
副議長 鈴木 達夫

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会運営を円滑に行うため、次の事項に関することを所管します。



福沢美由紀 岡本 公秀 新 秀隆
豊田 恵理 櫻井 清蔵 尾崎 邦洋
(副委員長) (委員長)

- 議会の運営に関すること
- 特別委員会の設置及び廃止に関すること
- 議会関係条例や会議規則等の制定及び改廃に関すること
- 意見書及び決議案の取り扱いに関すること
- 議長の諮問に関すること
- 請願及び陳情の取り扱いに関すること

産業建設委員会



服部 孝規 鈴木 達夫
小坂 直親 新 秀隆 中崎 孝彦
(委員長) (副委員長)

所管する部署

- 環境産業部
- 建設部
- 農業委員会

予算決算委員会



予算決算委員会の様子

委員長 前田 耕一
副委員長 岡本 公秀
委員 議長を除く全議員

- 予算、決算に関すること
- 基本構想及び基本構想に基づく基本計画に係る議案等の審査
なお、各会計の補正予算については、それぞれ分科会を設置し、審査を行います。

広聴広報委員会

広聴広報委員会は、市議会だよりの発行や議会報告番組「こんにちは！市議会です」の監修、及び市議会ホームページの充実を図り、市民の皆様に議会の情報をお知らせしています。



新 秀隆 豊田 恵理 尾崎 邦洋
 櫻井 清蔵 鈴木 達夫 福沢美由紀 岡本 公秀
 (委員長) (副委員長)

「こんにちは！市議会です」を 放送しています

定例会の閉会後に、定例会のダイジェスト番組を放映しています。

ケーブルテレビ123チャンネル、または亀山市議会ホームページをご覧ください。



※平成26年第1回臨時会、12月定例会の番組は、平成27年1月16日(金)から放送予定です。

他の委員会

議会改革推進会議

会長 前田 稔 (議長)
 副会長 鈴木 達夫 (副議長)
 議員全員で構成

議会改革推進会議「検討部会」

(議会改革推進会議の補助機関)
 部会長 服部 孝規
 副部会長 森 美和子
 部会員 西川 憲行 高島 真
 豊田 恵理 岡本 公秀

政治倫理審査委員会

委員長 服部 孝規
 副委員長 新 秀隆
 委員 豊田 恵理 中村 嘉孝
 小坂 直親 櫻井 清蔵

他の議会の議員等

鈴鹿亀山地区広域連合議会

議員 今岡 翔平
 〳 中崎 孝彦
 〳 豊田 恵理
 〳 福沢美由紀

三泗鈴亀農業共済事務組合議会

議員 西川 憲行
 〳 高島 真
 〳 新 秀隆

亀山市都市計画審議会

議員 今岡 翔平
 〳 新 秀隆
 〳 豊田 恵理
 〳 岡本 公秀

会派の構成	会派名	構成議員名	◎印は会派代表者
	ぽぷら	◎櫻井 清蔵 今岡 翔平	西川 憲行 鈴木 達夫
	緑風会	◎小坂 直親 高島 真	尾崎 邦洋
	新和会	◎中村 嘉孝 中崎 孝彦	岡本 公秀
	日本共産党	◎服部 孝規 福沢美由紀	
	公明党	◎新 秀隆 森 美和子	
	創政クラブ	◎豊田 恵理 前田 稔	
	いずれの会派にも属さない議員	宮崎 勝郎 前田 耕一	

平成26年 第1回臨時会

市議会議員選挙後、初の議会である平成26年第1回臨時会は、11月13日、14日の2日間の会期で開催し、議長及び副議長の選挙、議会運営委員会委員及び常任委員会委員の選任、三泗鈴亀農業共済事務組合議会議員及び鈴鹿亀山地区広域連合議会議員の選挙を行いました。

また、市長から、条例の一部改正、一般会計補正予算と議会の議員から選任する監査委員の選任同意についての3議案が提案され、採決の結果、それぞれ原案のとおり可決、同意しました。

議案の議決結果一覧

平成26年第1回臨時会で審議された議案です。上程された議案の詳細は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

議案番号	議案名等	議決結果
議案第71号	亀山市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について 次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律による児童扶養手当法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	原案可決
議案第72号	平成26年度亀山市一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第73号	亀山市監査委員の選任同意について 議会議員の中から選任する監査委員として、森美和子議員を選任したいので、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求める。	同意

議案の議員別表決結果

※ 賛は賛成 反は反対 棄は棄権 欠は欠席 なお、議長 前田 稔は採決に加わっていません。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議員名		今岡 翔平	西川 憲行	高島 真	新 秀隆	尾崎 邦洋	中崎 孝彦	豊田 恵理	福沢美由紀	森 美和子	鈴木 達夫	岡本 公秀	宮崎 勝郎	前田 耕一	中村 嘉孝	前田 稔	服部 孝規	小坂 直親	櫻井 清蔵
議案名																			
議案第71号	亀山市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	欠
議案第72号	平成26年度亀山市一般会計補正予算（第3号）について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	欠
議案第73号	亀山市監査委員の選任同意について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛

議案質疑は2人の議員が行いました。内容は次のとおりです。
(質疑一覧中、太字の質疑について質疑の要旨、答弁を掲載しています。)

西川 憲行 (ぽぷら)

議案第72号 平成26年度亀山市一般会計補正予算(第3号)について



- 1 平成26年度の災害復旧事業が平成25年度に比較して増加している理由について
- 2 災害の発生箇所と原因について
- 3 災害復旧事業の現状と今後について

問 今回の災害復旧に関する補正予算について、補正額が昨年度に比べ倍以上となった理由について尋ねる。

また、過去に災害の復旧工事を行った箇所で、ことしの台風11号等により再び復旧工事が必要となった箇所はあるのか尋ねる。

次に、災害復旧事業は、あくまでも原形復旧が基本ということだが、再び壊れる可能性があるなら、市単事業で計画的に被災箇所が減る努力をすべきと思うが、考えを尋ねる。

小坂 直親 (緑風会)

議案第72号 平成26年度亀山市一般会計補正予算(第3号)について



- 1 災害状況と今日までの復旧内容について
- 2 地元施行の内容について
- 3 林道施設災害について
- 4 受益者負担金について
- 5 財源確保について

問 災害復旧に関する受益者負担について、農業・林業ともに2割の受益者負担が必要だが、今回の災害で激甚災害の適用を受け、95%まで国庫補助金を認められるのであれば、受益者負担は必要ないと思うが、考えを尋ねる。

また、財源確保のためにも、激甚災害の指定を受ける努力をすべきと思うが、考えを尋ねる。

答 今年度の災害復旧事業が昨年度より多くなった理由は、災害の原因となった台風11号により、三重県で初めて大雨特別警報が発令されるなど、時間最大雨量や降り出しからの累積雨量が多かったためである。

また、過去に災害の復旧工事を行った箇所の被災状況については、農業災害では、市単独の災害復旧箇所ではあるが、林道災害では、同じ箇所ではないが、同一路線での被災はあった。

次に、災害復旧事業に対する考え方について、市単事業は、ある程度地元の意向に沿った形で復旧ができると考えている。今後も、ハード面、ソフト面の両面から可能なことで対応していくことを基本に、県の動き、あるいは市町の動き、さまざまなものを総動員して、一番ベストな対応をしていく。

答 今回の台風に関する農林災害については、閣議決定で激甚災害指定がされると聞いている。

激甚災害となれば、県が災害を集計し、国に対して申請をするもので、災害の件数ごとに補助率が変ることから、農業・林業ともに現時点では補助率が確定していないため、基本的な補助率で補正予算を計上したものである。

激甚災害で農業・林業ともに補助率が引き上げられれば、起債、あるいは受益者分担の低減につながるものと考えており、財源の確保に向けてしっかりと対応していく。

常任委員会が施設等の視察を行いました

11月17日から19日にかけて各常任委員会協議会を開催し、執行部からそれぞれの所管する事務事業の概要説明を受け、下記の関係施設等の視察を行いました。

産業建設委員会 11月17日(月)

- ・新名神高速道路（野登トンネル・安楽川高架）
- ・林業総合センター（火災復旧工事現場）
- ・農業用水施設災害現場（山下町地内）
- ・和賀白川線（側道）災害復旧現場
- ・都市計画道路和賀白川線（国道1号線バイパス以北）



新名神高速道路（野登トンネル）



農業用水施設災害現場（山下町地内）

教育民生委員会 11月18日(火)

- ・総合保健福祉センター（白鳥の湯、足湯）
- ・白川小学校（耐震工事現場）
- ・医療センター
- ・神辺地区コミュニティセンター（改築現場）
- ・南小学校区学童保育所「スマイル」
- ・社会福祉法人伊勢亀鈴会 亀山社会的事業所まかせ太君（事務所）



総合保健福祉センター（白鳥の湯）

総務委員会 11月19日(水)

- ・消防北東分署建設現場
- ・中央防災倉庫



南小学校区学童保育所「スマイル」



消防北東分署建設現場

亀山市議会に関する**市民意識調査**の結果を報告します

亀山市議会では、平成22年8月に議会及び議員の活動についての基本理念を明確に掲げた「亀山市議会基本条例」を施行し、開かれた議会の実現に向けて様々な議会改革に取り組んでいます。

今後、更なる「議会の見える化」の推進を図るため、市民の皆様の市議会に対する意見をお聞きし、開かれた議会及び改革を推進するために、アンケート調査を実施しましたところ、360人の方から回答をいただきました。本アンケートの趣旨をご理解いただき、調査にご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

ここに調査結果の一部を報告します。

なお、詳細はホームページで公表していますので、ご覧ください。

○調査の方法

- ・ 調査区域 亀山市全域
- ・ 調査対象 20歳以上の市民の中から無作為に抽出した1,000人
- ・ 調査方法 郵送による配布、回収
- ・ 調査期間 平成26年7月29日～8月18日
- ・ 回答率 36.0% (360人)

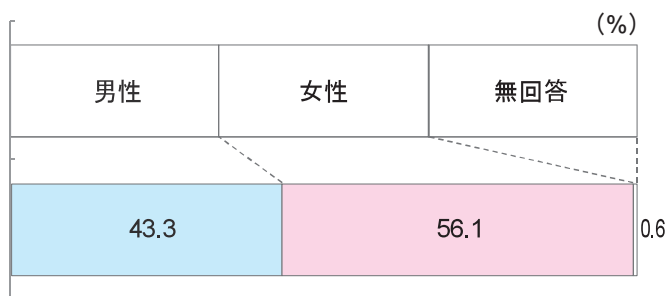
○調査の項目（抜粋）

1. 回答者の属性
2. 二元代表制について
3. 議会の役割について
4. 本会議（定例会と臨時会）の開催について
5. 常任委員会活動について
6. 亀山市議会基本条例の制定について
7. 議会改革の取り組みについて
8. 議会改革の必要性について
9. 議員の定数減について
10. 議員報酬について
11. 政務活動費について
12. 本会議や委員会の傍聴について
13. 本会議のケーブルテレビによる生中継や録画放送の視聴状況について
14. 本会議と予算決算委員会のインターネットによる録画配信の視聴状況について
15. 「こんにちは！市議会です」の視聴状況について
16. 亀山市議会ホームページの閲覧状況について
17. 亀山市議会だよりの閲読状況について
18. 請願書や陳情書の提出について
19. 議会報告会の必要性について

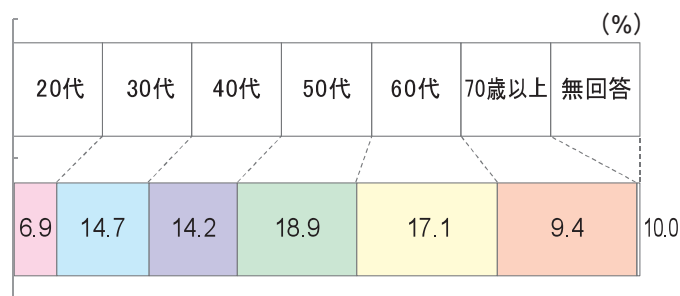
1. 回答者の属性

360人の方から回答をいただく中、女性からの回答、50代、60代の方からの回答が多くなっている。

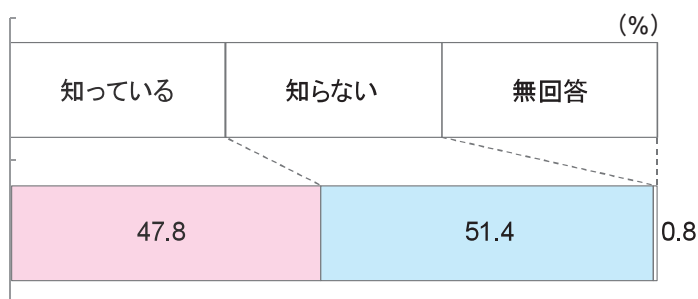
性別



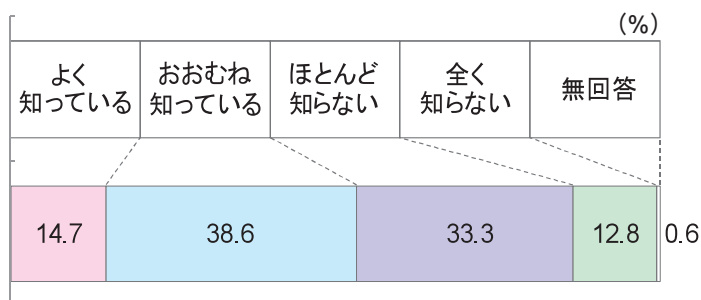
年齢



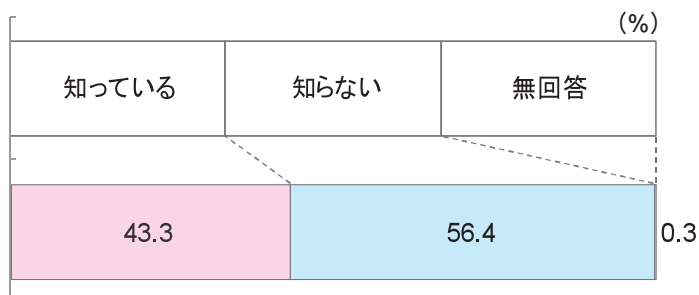
2. 地方自治体では、首長（市長）と議会議員は、ともに住民が直接選挙で選ぶ制度をとっており、これを「二元代表制」と言いますが、「二元代表制」を知っていますか。「知っている」が47.8%、「知らない」が51.4%とほぼ二分されている。



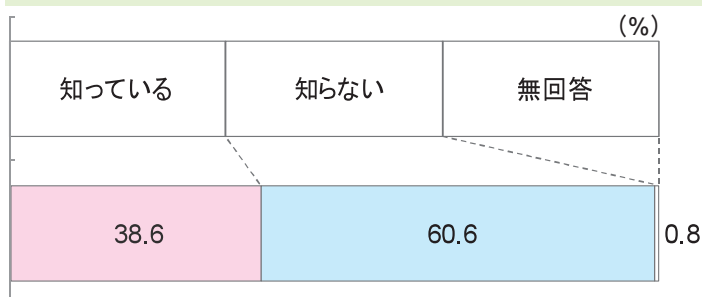
3. 議会の役割には市政の監視と評価、市政への政策提言がありますが、知っていますか。「よく知っている」（14.7%）、「おおむね知っている」（38.6%）を合わせた“知っている”との回答は53.3%と半数強を占めているが、「ほとんど知らない」（33.3%）、「全く知らない」（12.8%）を合わせた“知らない”との回答も46.1%あり、ほぼ二分されている。



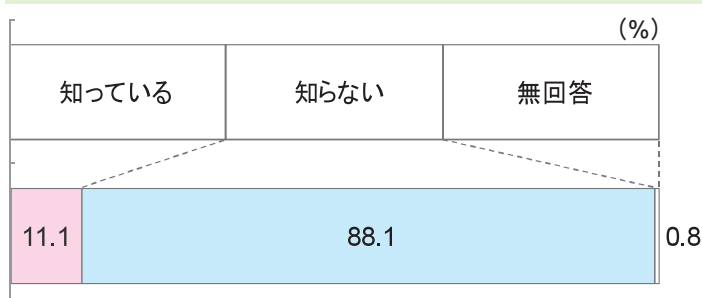
4. 亀山市議会の本会議は、年に4回の定例会（3月、6月、9月、12月）と臨時会（必要時）が開かれていることを知っていますか。「知っている」が43.3%、「知らない」が56.4%と「知らない」人がやや多くなっています。



5. 亀山市議会には、総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会、予算決算委員会という4つの常任委員会があり、それぞれ委員会活動を行っていることを知っていますか。
「知っている」が38.6%に対し、「知らない」が60.6%と多くなっている。

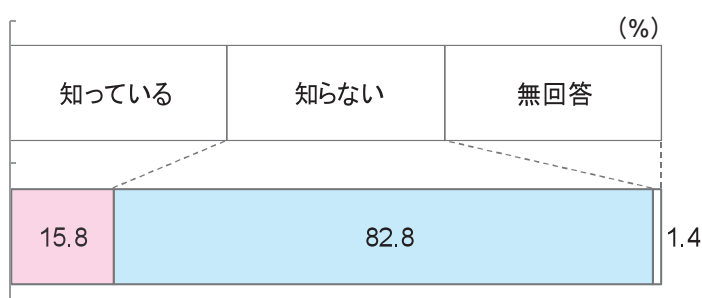


6. 亀山市議会では、平成22年6月に県下で2番目に「亀山市議会基本条例」を制定し、同年8月に施行したことを知っていますか。
「知っている」は11.1%と少なく、「知らない」が88.1%と多数を占めている。



議会改革の一環として、市民と議会、議会と市長、それぞれの関係を明確に示し、かつ、公正性及び透明性を確保し、新しい地方自治の時代にふさわしい開かれた議会を目指し、常に改革を推進する議会を実現するために「議会基本条例」を制定しています。

7. 亀山市議会では、議会基本条例の制定以降、様々な議会改革に取り組んできたことを知っていますか。
「知っている」は15.8%と少なく、「知らない」が82.8%と多数を占めている。

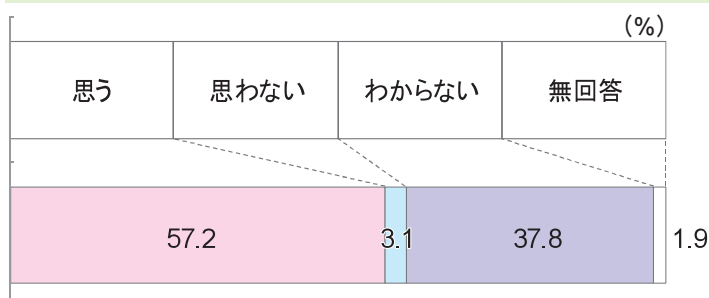


～亀山市議会の議会改革の取り組みの例～

- 予算決算委員会を常任委員会とし、インターネットによる録画配信や庁舎内のロビーテレビで生放送を開始した。
- 総務・教育民生・産業建設常任委員会で、所管に関するテーマを決めて所管事務調査を行い、市長等へ政策提言を行っている。
- 情報提供の拡大を図り、ホームページの充実（議案、表決結果の公開など）に努めている。
- 議会報告番組「こんにちは！市議会です」の放送を開始した。

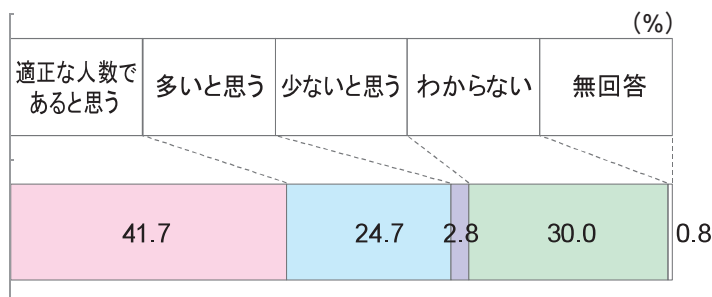
8. 今後もこのような議会改革は必要だと思いますか。

必要だと「思う」が57.2%と6割近くを占めています。一方、「思わない」は3.1%と少ないが、「わからない」との回答が37.8%と4割近くみられる。



9. 議員定数が4人減の18人となることについてどのように思いますか。

「適正な人数であると思う」が41.7%と最も多いが、半数を上回るまでには至っていない。ついで、「わからない」が30.0%と多くなっている。なお、「多いと思う」とする人も24.7%と4人に1人の割合でいる。

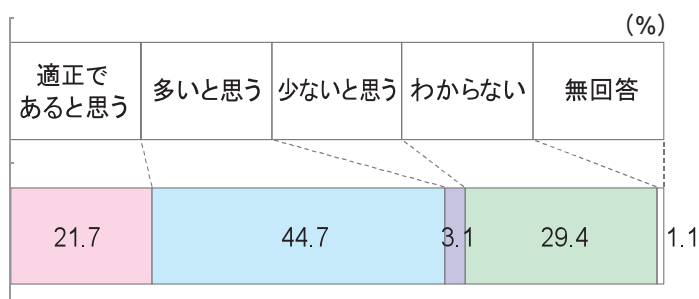


議員定数の移り変わり

平成24年11月に「亀山市議会議員定数条例」を制定し、平成26年10月執行の市議会議員選挙から議員定数が4人減の18人となりました。

10. 議員報酬の月額39万円についてどのように思いますか。

「多いと思う」とする人が44.7%と最も多くなっている。ついで、「わからない」が29.4%とつづき、「適正であると思う」とする人は21.7%にとどまっている。

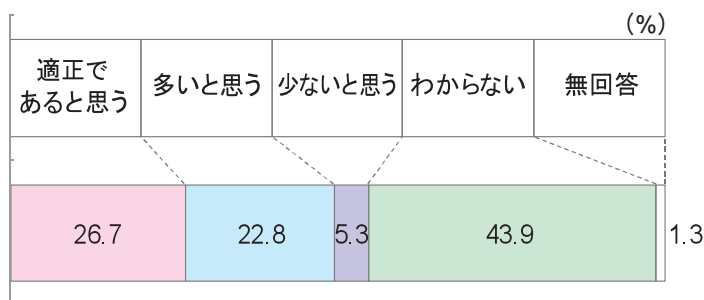


亀山市議会の議員には、「亀山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」の規定に基づき、毎月、議員報酬が支給されています。

その額は、合併前の平成10年から改正を行わず39万円です。

11. 政務活動費の月額2万円についてどのように思いますか。

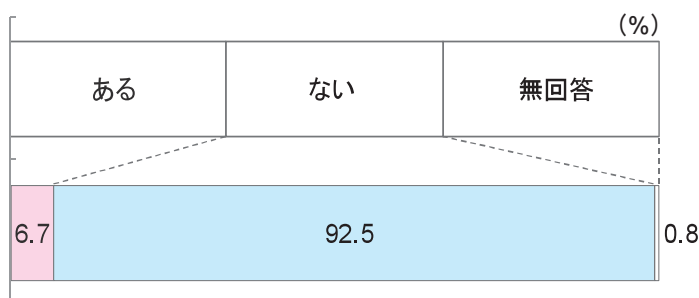
「わからない」とする人が43.9%と最も多くなっています。「適正であると思う」は26.7%、「多いと思う」は22.8%となっている。



亀山市議会の議員には、調査研究等の活動に要する費用として、会派に対して、所属議員1人あたり月額2万円の政務活動費が交付されています。

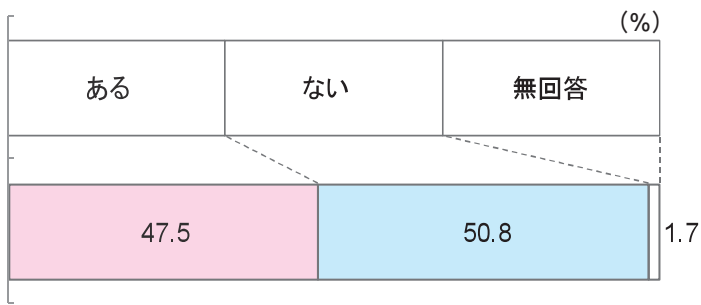
12. 亀山市議会の本会議や委員会は傍聴することができます。傍聴したことはありますか。

本会議や委員会を傍聴したことが「ある」とする人は6.7%と1割を切っている。



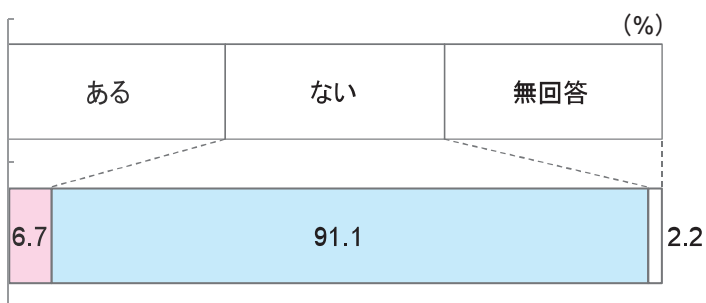
13. 亀山市議会の本会議はケーブルテレビで生中継や録画放送をしていますが、見たことはありますか。

見たことが「ある」とする人は47.5%とほぼ半数を占めている。



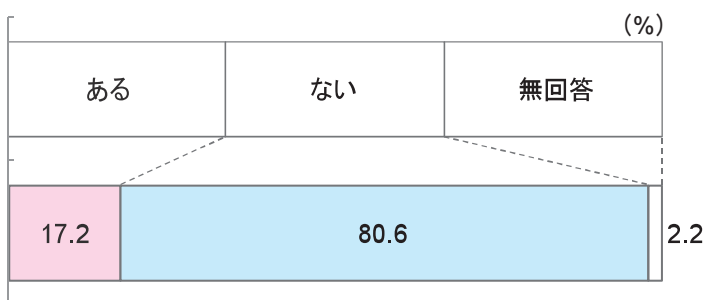
14. 亀山市議会の本会議と予算決算委員会は、インターネットで録画配信をしていますが見たことはありますか。

インターネットでの録画配信を見たことが「ある」とする人は6.7%と少ない。



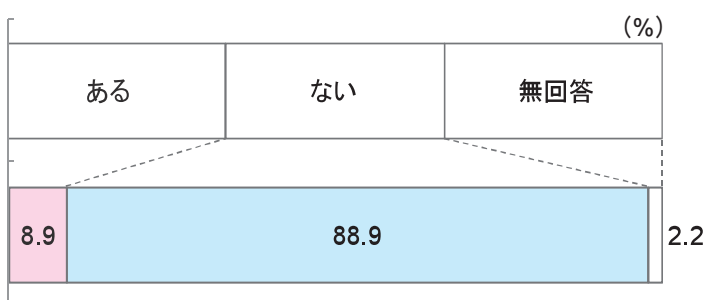
15. 亀山市議会の定例会のダイジェストとして、定例会の内容や議会活動をお知らせする議会報告番組「こんにちは！市議会です」を定例会の閉会後にケーブルテレビとインターネットで放映していますが、見たことはありますか。

見たことが「ある」とする人は17.2%となっている。

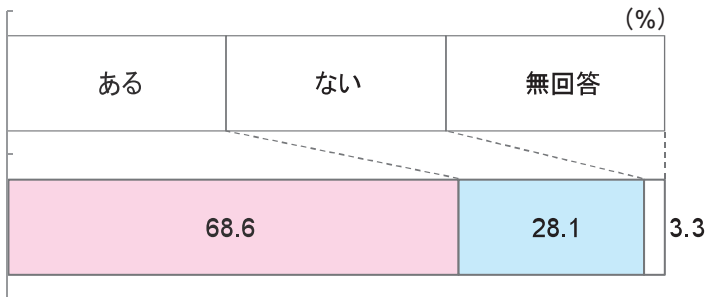


16. 亀山市議会では、議会改革として情報提供の拡大のため、ホームページの充実を進めてきました。亀山市議会ホームページを見たことはありますか。

見たことが「ある」とする人は8.9%と1割を切っている。

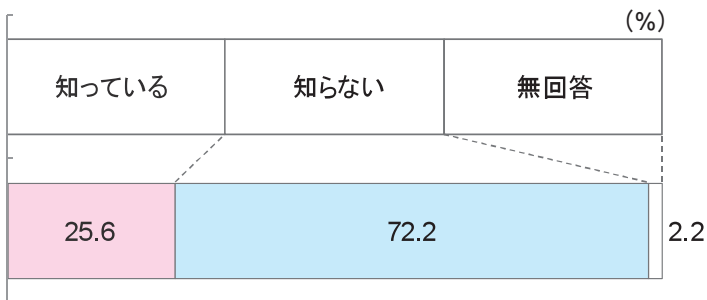


17. 亀山市議会では、年に5回、議会だよりを発行しています。読んだことはありますか。読んだことが「ある」とする人は68.6%と7割近くを占めている。



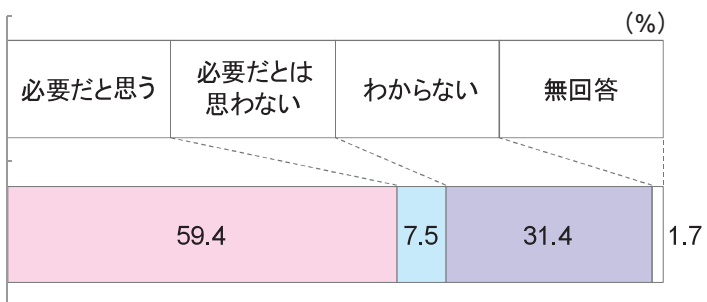
18. 市民の皆様の要望や意見を市政に反映させる方法として、紹介議員を介しての「請願書」や紹介議員を必要としない「陳情書」を市議会に提出することができますが、知っていますか。

「請願書」や「陳情書」を市議会に提出することができることを「知っている」人は25.6%と4人に1人の割合となっている。



19. 亀山市議会は、現在、議会の活動報告と市民の声を聞く場として、議員が地域へ出向き議会報告会を開催することを検討しています。このような議会報告会は必要だと思いますか。

議会報告会を開催することが「必要だと思う」とする人は59.4%と多くなっている。一方、「必要だと思わない」とする人は7.5%と少ない。



議会の主な動き

◆10月◆

- 1日 広聴広報委員会
- 3日 鈴鹿亀山地区広域連合議会定例会
- 7日 広聴広報委員会
議会改革推進会議「検討部会」
- 8日 全員協議会
議会改革推進会議
- 10日 大阪府堺市議会：行政視察（中学校給食）
- 15日 埼玉県羽生市：行政視察（子ども総合支援事業）
- 17日 三泗鈴亀農業共済事務組合理議会定例会
- 23日 静岡県伊豆の国市議会：行政視察（子ども総合支援事業）
- 29日 山形県寒河江市議会：行政視察（歴史的環境形成事業）
- 30日 岩手県奥州市議会：行政視察（議会改革推進会議他）

◆11月◆

- 1日 全員打合せ会
- 4日 愛知県知北平和公園組合議会：行政視察（斎場）
- 5日 会派代表者会議
埼玉県春日部市議会：行政視察（議会改革）
- 6日 会派代表会議
全員打合せ会
静岡県伊東市：行政視察（市民参画・地域まちづくり）
- 7日 議員研修会
- 10日 議員研修会
- 12日 全員打合せ会
会派代表者会議
- 13日 第1回臨時会
- 14日 第1回臨時会
全員協議会
議会改革推進会議
議会改革推進会議「検討部会」

- 17日 産業建設委員会協議会
- 18日 教育民生委員会協議会
- 19日 総務委員会協議会
- 21日 議会運営委員会
広聴広報委員会
- 28日 12月定例会開会
会派代表者会議
正副委員長会議

◆12月◆

- 1日 鈴鹿亀山地区広域連合議会臨時会
- 9日 予算決算委員会理事会
議案質疑
予算決算委員会
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問
会派代表者会議
- 12日 予算決算委員会
- 15日 産業建設分科会
産業建設委員会
- 16日 教育民生分科会
教育民生委員会
- 17日 総務分科会
総務委員会
- 19日 予算決算委員会
議会運営委員会
12月定例会閉会
- 25日 広聴広報委員会

議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会等は傍聴することができます。

会議の日程は、市役所1階ロビーに設置してあります「会議案内版」や「亀山市議会ホームページ」に掲載しています。

会議当日、市役所3階の議会事務局で受け付けていますので、ぜひ傍聴してください。

亀山市議会ホームページを

平成27年
1月11日

リニューアルします

ぜひご覧ください。

亀山市議会のホームページへ

亀山市議会

検索

または

<http://www.city.kameyama.mie.jp/gikai/>

市民の皆様の声が議会・市政に反映され、信頼をいただける議会となるよう努めてまいります。
皆様のご意見をお寄せください。